

カンボジアスタディツアー を通しての学び



東京学芸大学教育学部養護教育コース2年 小口夏穂

- ・ スタディツアーに参加した理由・ゴール
- ・ 行った活動の概要
- ・ 経験からの学び
- ・ 今後の展望

前までの自分

新たなことにチャレンジするのを恐れていた

海外に行ったことがない

英語で話すのが不安



スタディツアーに参加して

世界のことを知って自分の視野を広くする！

視野を広くするとは具体的にはどんなことなのか、？

✔ カンボジアの歴史・文化・生活体験

✔ BTEC・PTECの学生との交流

✔ 附属小学校での保健指導

カンボジアの歴史・文化・生活体験

アンコールワット



キリングフィールド



クメール料理



街中の様子

BTEC・PTECの学生との交流



附属小学校での保健指導

小学生に「運動の大切さ」を伝え、一緒にラジオ体操をした

運動の重要性→ラジオ体操について→ラジオ体操の動きを1つ1つやってみる



わかりやすく伝えるための工夫

子どもたちの笑顔がキラキラしていた

①知らなかったことを知ることの大切さ

- ・カンボジアの生活
- ・カンボジアの歴史や文化
- ・人々の様子

日本の当たり前は当たり前ではない
世界には様々な価値観がある！
→視野が広がった

②言語の壁はそこまで大きくない

英語が通じない場面もたくさんあった



ジェスチャーや表情など言葉以外にも
コミュニケーションができた

英語はコミュニケーションのツールの一種
ツールは言語以外にもある！

③チャレンジしないと何もできない

- ・ 学生や子供たちとのコミュニケーション
- ・ 買い物
- ・ 初めて食べるもの、見るもの

失敗してもいいからとにかくやってみることが大事！

→新しい発見、学びが見つかる

1 つにとらわれずに様々な視点から物事を
捉えられるような人になりたい

①知ろうとする

→偏見を持って接するのではなく知りたいという気持ちで相手と接する

②価値観を尊重する

→自分にはない視点、考え方を見つけて吸収する



ご清聴ありがとうございました！

